

静岡市 葵区建徳

極楽寺様 進捗状況

静岡市の極楽寺様本堂新築現場では、屋根の瓦葺き工事が完了いたしました。

瓦職人の手により、大工が仕上げた下地の上に引掛二重檼木が丁寧に取り付けられ、瓦一枚一枚が確実に葺き上げられました。その積み重ねによって生まれたい屋根の曲線は、まるで富士の峰のように美しく、本堂の佇まいに風格を添えています。職人たちの手仕事为重なり合います。極楽寺様の新たな象徴となる屋根が完成いたしました。今後は本堂内部の工事へと移ってまいります。引き続き安全に十分配慮し、丁寧な施工に努めてまいります。



榛原郡吉田町

龍光寺様 工事完了

昨年、九月五日に発生した台風十五号に伴う竜巻により、甚大な被害を受けられた吉田町の龍光寺様において、このたび復旧および修理工事が無事完了いたしました。建物全体の九割に及ぶ損傷という厳しい状況の中、関係者の皆様のご尽力とご理解のもと、一つひとつ丁寧に手当てが重ねられてまいりました。

永く受け継がれてきた伽藍を守り、次の時代へと繋いでいくことの尊さを、改めて深く感じる機会となりました。

近年、自然災害は予測が難しく、その備えの重要性が一層高まっております。日頃より小さな傷みや変化に目を向け、早めの対処を心がけることが、尊い建物と営みを守る一助となります。今後も皆様とともに、安心して護持継承できる環境づくりに努めてまいります。



駕籠保存修理

装飾部材の取り付け

掛川市、華厳院様よりご依頼をいただいております「駕籠(かご)」の修繕工事が、このたび完了いたしました。江戸時代に使用されていた貴重な駕籠二台を長年の風合いや使い込まれた趣を損なわずに保存修理として進めてまいりました。欠損部は新調、傷みには繕いを施し、虫食い穴や腐食部には埋木で対応。単に新しくするのではなく、刻まれた時間や人の手の跡が残るよう、艶を抑え古色を重ねながら「新しすぎない」仕上がりをおよぶ装飾・化粧部材を丁寧に復旧し、本来の姿を活かして修繕を終え、今後も大切に受け継がれていくことを願っております。

